

1 (1/1)



# 発言通告書

令和3年 6月 1日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山崎 祐一



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	6月 / 日	午前 / 午後 8 時 47分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新城市版地域包括ケアシステムの推進について</p> <p>第8期新城市高齢者福祉計画(令和3年度～令和5年度)に、新城市版地域包括ケアシステムの推進が明示(序文に明記)してある。以下の諸点について、伺う。</p> <p>(1)「新城市版」と銘打った理由とその構成要素は何か。</p> <p>(2)実施段階でのフレイルの位置づけ。</p> <p>(3)希望の多い家族介護に対する考え方と支援の方法。</p> <p>(4)病診連携の具体的な推進方法。</p> <p>(5)地域包括支援センター運営事業を既存組織である新城市社会福祉協議会に委託するとあるが、その考え方と、市と社会福祉協議会との役割・業務分担内容。</p> <p>2 千郷中こども園の新園舎建設について</p> <p>(1)現状はどうなっているのか。</p> <p>(2)事業経過及びストップした理由は何か。</p> <p>(3)今後の見通しはどうか。</p> <p>3 国道151号一宮バイパス新城川田区間の建設について</p> <p>(1)道路構造の概要。</p> <p>(2)関係する市道等との調整結果。</p> <p>(3)今後、事業進捗の見通し。</p> <p>(4)沿線住民の生活環境対策。</p>				

上(1/2)



# 発言通告

令和 3年 6月 1日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山口 洋一 

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	6月 / 日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / <input type="radio"/> 午後 9時42分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・ <input type="radio"/> 本会議質疑・ <input type="radio"/> 委員会質疑・ <input type="radio"/> 討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について</p> <p>産業廃棄物中間処理施設における臭気発散の確認は減少傾向と思われる。これは当該施設からの臭気発散防止に対して、市と愛知県による現地立入調査に基づく指導効果の表れと思慮される。しかし、依然として強い臭気を感じずることは皆無ではないことも事実である。</p> <p>そこで産業廃棄物中間処理施設の対応について以下同う。</p> <p>(1) 市の現地確認の頻度と指導及び改善事項は。</p> <p>(2) 許認可権者である愛知県の現地確認の頻度と指導及び改善事項は。</p> <p>(3) 製造された堆肥への管轄省庁は農林水産省であるが、操業開始からの経年に鑑み、堆肥の供給状況の確認をする。</p> <p>ア 完熟堆肥、日製造量。</p> <p>イ 堆肥供給先。</p> <p>ウ 堆肥消費者の評価。</p> <p>2 財産区が所有する基金等の管理事務について</p> <p>市各財産区の基金等の管理事務が財産区管理会から移管され数年が経過した。移管するにあたり、財産区保有の基金は先人の並々ならぬ努力の賜物から生じた果実であり、効率的に運用を行い基金増加に向けて行くとして管理事務を執行されて来られたと思われる事から以下同う。</p> <p>(1) 管理事務移管当時の基金の状況。</p> <p>(2) 基金管理状況は。</p> <p>(3) 各財産区からの管理状況に対する評価は。</p> <p>3 学校給食共同調理場について</p>				

エ (エ/エ)

学校給食共同調理場が諸々の状況から、運用開始を令和6年9月との情報を覚知している。

そこで運用開始にあたり給食用調理食材の調達方法について以下伺う。

- (1) 現在自校方式での食材調達の現況は。
- (2) 食材調達に不便を来すことへの調理現場での意見の有無。
- (3) 令和6年度の9月稼働（運用開始）による、共同調理場での食材調達方法の考え方。
- (4) 食材となる農畜産物の品目別収穫時期の把握状況。
- (5) 食材となる農畜産物の品目別見込数量の把握状況。
- (6) 生産者と食材生産から供給まで仕組構築への事前調整取組時期。
- (7) 地産・地消による食育との連携。

3 (1/1)



# 発言通告書

令和 3年 6月 2日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 長 田 共 永



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	6月 2日 (午前) / 午後 10時06分
発言の種類	一般質問 本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)			
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
1 新型コロナウイルスワクチン接種について 市民に対するワクチン接種が5月29日より実施されている。新型コロナウイルス感染症の早期撲滅は、市民だけでなく、世界中の人々の願いである。現在までの本市実施計画における取り組み状況について、以下何う。 (1) 現在までの接種状況 (集団接種・医療機関個別接種) について何う。 (2) 今後の取り組みにおける課題、改善点について何う。 (3) わかりやすいワクチン接種にむけた市民への情報提供、対応について何う。 (4) 今後のワクチン確保の見通しについて何う。 (5) 関係機関との連携体制について何う。			

4(1/1)



# 発言通告書

令和3年6月3日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 小野田直美



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	6月3日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 11時46分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)         発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 不登校について</p> <p>変化の激しいこれからの社会を生き抜くために、主体的に学び自ら課題を見つけ皆と協力して解決する「生きる力」の養成を目的とした新学習指導要領による学びが学校で行われています。この生きる力は、今の児童・生徒が学びを通して培った「知識・技術」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」を使い、将来社会と連携・協働しながら、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことを目指すとしています。</p> <p>しかし近年、不登校児童・生徒は増え続けています。一人ひとり不登校になる理由は違うのですが、それは本人の事情にとどまらず、社会の変化や学校へ行く意義の変化が、児童・生徒の事情と絡んで学校へ行く足を止めてしまうのではないかと考えます。</p> <p>(1) 新城市は新学習指導要領による学びを共育とどのように結びつけて実施しているのか、他の自治体ではなり得ない児童・生徒のオリジナリティーな学びは何か、本市の学校で学ぶ意義について伺います。</p> <p>(2) 地方と都市部を比較して、不登校児童・生徒がおかれている環境にどのような違いがあるのか伺います。</p> <p>(3) 1950年代から現在までの、「不登校」に対する教育現場の考え方と対応の変遷を伺います。</p> <p>(4) 本市の不登校児童・生徒と保護者へのサポート体制、及び学校内と外の連携について伺います。</p> <p>(5) 不登校児童・生徒の学びの一端を担うICT活用の可能性について伺います。</p>				

5(1/1)



# 発 言 通 告 書

令和3年 6月 3日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 佐 宗 龍 俊



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40分	受付	6月3日	午前/午後	/時3分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)				
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)					
1 「へき地診療所における中核病院による遠隔診療・リハビリ指導等の実現」事業の実証実験について 令和3年1月17日から2月12日にかけて、奥三河メディカルバレープロジェクトの取り組みの一つとして、過疎地域における5Gを活用した遠隔診療・リハビリ指導の実証実験が実施された。これは、総務省事業「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証(医療分野)」に採択された、「へき地診療所における中核病院による遠隔診療・リハビリ指導等の実現」事業の実証実験である。この件については、令和2年の広報ほのか12月号に掲載されたものの、実験が実施されたことや、その内容を知っている市民があまりにも少ないのではないかと感じている。今回の実証実験について、少しでも多くの市民に知っていただくとともに、本市の今後の取り組み等を明確にするため、以下伺う。 (1) 実証実験の目的と内容は。 (2) 実証実験における体制と本市の役割は。 (3) 実証実験の実施結果及び検証結果は。 (4) 検証結果以外に本市が得られた成果物は。 (5) 「へき地診療所における中核病院による遠隔診療・リハビリ指導等の実現」事業の今後の取り組みについて、具体的な計画は。					

6(1/1)



# 発言通告書

令和3年6月4日

新城市議会議長 様

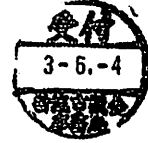
新城市議会議員 柴田 賢治郎



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	30分	受付	6月4日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 8時06分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問 本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新型コロナウイルス感染症濃厚接触者に対する対応について</p> <p>現在新城市では新型コロナウイルス感染症の問い合わせ先として、対応窓口である保健所の連絡先を市ホームページに載せております。一方、感染者以外の濃厚接触者、同居あるいは長時間の接触があった方に対し、感染防止の為に人との接触を避ける処置をおねがいする必要があります。その事は日常生活に不便をもたらす事態であり、それら濃厚接触者となられた市民に対してのケアが必要であると考えます。公助を司る市としての対応を以下伺います。</p> <p>(1) 市として濃厚接触者の情報をどのように把握されているのか伺います。</p> <p>(2) 他市では濃厚接触者の夕食の手配など、新たな感染防止のために市民の協力を得ながら独自の施策を取られている自治体もあります。当市としての対応を伺います。</p> <p>(3) 濃厚接触者また感染の恐れがあるとし、隔離状態にならざるを得ない市民の方々がおられます。その方々の日常生活を維持する為にも相談窓口の必要があると思います。市の見解を伺います。</p>				

7(1/1)



# 発言通告書

令和3年 6月 4日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 竹下修平



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	30分	受付	6月4日	(午前)午後8時07分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 新城市におけるIT活用について 今のご時世、日進月歩で変わりゆくITの活用については、日々新たな分野・課題への適応が注目されている。市域が広く、人やモノが点在する本市においてはITとの相性も良く、その技術をより有効に活用することが求められている。本市におけるIT活用の現状や今後について、以下伺う。 (1) 行政運営におけるIT活用の現状と今後の展望は。 (2) オープンデータの推進に向けた取り組みの状況は。 (3) 第2次新城市地域情報化計画の検証とその後の方針について。 (4) 市内における地域課題を解決するための官民協働のIT事業の実施状況は。 (5) 東三河の市町村間が連携したIT活用の事例の有無は。				



8(1/1)



# 発 言 通 告 書

令和 3年 6月 4日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 鈴木 長 良



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	40 分	受付	6月4日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 8時38分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 農業振興の取組みと課題について 本市の農業の発展を思考するにあたり、急速に進展する人口減少と少子高齢化のなか、先代によって築き上げられてきた大切な農地の維持継続を図ることと併せ、後継の育成と更には、将来に渡る新たな担い手を拡大させるための取組みが重要になると考えるが、そうした活力ある本市の農業振興のための取組みについて、以下伺う。 (1) 耕作放棄地について 少子高齢化が進み農業の継続が困難な世帯が増えると、集落機能の低下により耕作放棄地が拡大することが懸念されるが、耕作放棄地の現状に対する本市の認識はいかがか。 (2) 過去5年間における、新規就農者の就農状況について。 (3) 新規就農事業の成果と課題及び、今後の展開について。				



# 発 言 通 告 書

令和 3年 6月 4日

新城市議会議長 様

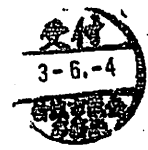
新城市議会議員 中 西 宏 彰



下記のとおり発言したいから通告します

所要時間	30分	受付	6月4日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 8時40分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・ <input type="radio"/> 本会議質疑・ <input type="radio"/> 委員会質疑・ <input type="radio"/> 討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 スマートインターチェンジ設置実現について 東名高速道路への豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称) 設置については、一昨年9月27日に国土交通省より国の直轄調査「準備段階調査」が決定され、設置実現に向けての大きな進展に、地元の皆様も大いに期待しているところです。また、新規事業化の早期決定を待ち望んでいます。 現状と今後の対応について以下伺います。 (1) 国の直轄調査「準備段階調査」決定以後の対応は。 (2) 準備会の詳細内容はどの様であったか。 (3) 準備会での課題等とその対策は。 (4) 今後進められる準備会の予定は。 (5) 新規事業化の決定は、いつ頃を見込まれているか。 (6) 地元地域の協力や働きかけ、また、勉強会等の具体的な計画は。				


10 (1/2)



# 発 言 通 告 書

令和 3年 6月 4日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 丸 山 隆 弘 

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60 分	受付	6月4日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 9時0分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 新型コロナウイルス感染症の対応について (1) ワクチン接種について ア 高齢者のワクチン接種進捗状況を伺う。 イ 接種事業の目標と見通しを伺う。 ウ 市は、急なキャンセルなどのワクチン余剰分の接種方針を5月27日に示された。対象者とされた方々は、医療従事者同様に様々なリスクの高い職場に就かれていますため、対象者全員の優先接種を進めるべきではないか伺う。 (2) コロナ禍での学校教育について 昨年度は、感染拡大による小・中学校の教育及び様々な活動制限が余儀なくされ、例年通りの学校教育活動ができなかった。このことから以下伺う。 ア 昨年度における様々な教育活動の制限による学力や体力への影響を伺う。 イ 昨年度における修学旅行や運動会・体育大会、芸術鑑賞、校外学習などは大幅な影響を受けた。今年度はどのように進めていくのか伺う。 ウ GIGAスクール端末の活用現状、及び感染拡大による学年閉鎖・出席停止・臨時休業の緊急措置時のGIGAスクール端末の活用を伺う。 (3) 陽性となられた方々の医療は確保されているか。 (4) 自宅療養者及び濃厚接触者の状況把握はされているか。 (5) 各変異株の陽性者の把握はされているか。 (6) コロナ禍における高齢者の日常生活、生活必需品の買物、自粛生活による孤立化防止など、サポート体制はされているか。 (7) 感染防止対策として二酸化炭素濃度測定器を活用する考えを伺う。 (8) 新型コロナウイルス感染症に係る公表の在り方について伺う。				

## 2 鳳来総合支所周辺総合開発計画について

新城市鳳来総合支所周辺総合開発計画基本計画書には「住宅地や住民ニーズの高い食料品店の誘致を検討していく」としている。総合支所跡地活用を含めた長篠地域の目指すべき将来像を描くには、地元の皆さんを中心とした組織体制をつくり、実現化を図る事が必須であるがその考えは。

## 3 長篠城址史跡保存館等の早期移転整備について

令和2年3月策定の史跡長篠城跡保存活用計画には、令和7年度までの史跡保存館及び駐車場の移転計画とされている。保存館移転先や駐車場確保は、具体化された骨子の作成が示されなければ計画が進まない。現在の進捗状況を伺う。

## 4 気候変動と防災による災害復旧対策について

近年、豪雨の増加傾向に伴う土砂災害の激甚化・形態の変化が懸念されている。これまでより更に一段、気候変動と防災に関して危機意識を高め、気候変動に適応する防災はどうあるべきか、抜本的な防災・減災対策の予算確保が重要である。市民の命と財産を守るために、どのような取り組みをされていくのか伺う。

〃(1/1)



# 発言通告書

令和 3年 6月 4日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 澤田 恵子



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	6月4日 午前/午後 9時04分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
1 学校給食共同調理場の建設について 学校給食共同調理場の建設事業はどのような計画で進められたのか伺う。 (1) 現在行われている自校方式を「学校給食衛生管理基準」に基づき整備する初期費用と運営費用の概算について ア 自校方式における改修費用等は国や県の交付金の対象とはならないか。 イ 初期費用・運営費用の各学校ごとの概算金額は。 (2) センター方式による初期費用と運営費用の概算について ア 共同調理場建設計画に当たり用地選定はどのような手順で行われたか。 イ 基本設計と実施設計についての業者選定方法及び業務委託料と進捗状況は。 ウ 基本設計・実施設計における業務委託時の仕様書の内容は。 エ 学校給食共同調理場の初期費用及び運営費用の概算は。 オ センター方式における建設費用は国や県の交付金の対象なのか。 カ 給食を受け入れる学校側の状況把握がされていないとのこと、理由は。			
2 学校法人 穂の香学園について 平成26年4月に開校した「穂の香看護専門学校」の経営者の変更がこの3月中旬に議会に報告されたことを受け下記について伺う。 (1) 経営方針・運営内容の変更はあるか。 (2) 本市と前経営者との間で取り交わされた契約書の内容の変更点は。 (3) 開校以来債務超過となっていたが、健全経営への施策は。 (4) 債務超過分の取り扱いについては如何されるのか。			

12(1/1)



# 発言通告書

令和 3年 6月 4日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山田辰也 

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	6月4日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / <input type="radio"/> 午後 9時05分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)			
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)         発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 高速バス運行事業にかかわる住民訴訟裁判について</p> <p>現在名古屋地方裁判所において、高速バス山の湊号の運行経費についての裁判が行われている。そこで以下の点について伺う。</p> <p>(1) 契約書にある減価償却費は何を指すか。またそれが課税となっているがなぜか。</p> <p>(2) 契約書にある租税公課が課税されているがなぜか。</p> <p>(3) 予約システムはどういったシステムを利用していたか。</p> <p>(4) 随意契約の理由。</p> <p>(5) 住民監査請求に対する監査委員の対応。</p> <p>2 新城インターチェンジ周辺整備事業用地取得について</p> <p>旧養鶏場跡地の用地取得の経緯と契約内容について以下の点について伺う。</p> <p>(1) 旧養鶏場跡地からの買取依頼受付時の対応及びその内容。</p> <p>(2) 譲渡取得税5,000万円控除の扱いをしなかった理由。 (租税特別措置法第33条の4)</p> <p>(3) この土地の不動産鑑定契約について。</p> <p>(4) その後の事業計画は進められているか。</p>				



# 発 言 通 告 書

令和3年6月4日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 齊藤 竜也



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	50分	受付	6月4日 (午前) / 午後 9時06分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)         発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
<p>1 小中学校における新型コロナウイルス感染症の蔓延の影響について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の蔓延に限らず、大規模災害や重大事故などの有事の際は学校現場と行政の連携が重要であり、子供や保護者の不安を取り除くためにも明確にしておくべきと考えます。さまざまな状況においてその対応は細かく整理する必要がありますが、今回は現状の新型コロナウイルス感染症の影響を例にし、以下伺います。</p> <p>(1) 小、中学校内で陽性者が出た場合の学校の対応方法は。</p> <p>(2) 小、中学校内で陽性者が出た場合の学校教育課の対応方法は。</p> <p>(3) 現在の新型コロナウイルス感染状況からくる学校行事への影響は。</p> <p>(4) 現在の新型コロナウイルス感染状況からくる教育進捗への影響は。</p> <p>2 教育のICT化推進に伴う変化について</p> <p>市内小中学校にはGIGAスクール構想に伴うハード面の整備がなされ、タブレット端末の配布も完了し、それらを活用した教育がスタートしている。当初の計画からのギャップやより効率化されたものなど様々な影響があると見込まれるため、以下伺います。</p> <p>(1) タブレット端末使用に関する良い効果と、悪い効果ではどのようなものが確認されているか。</p> <p>(2) 今後さらに改善していくための施策は。</p> <p>(3) ICTを活用した教育で現在実施している具体的なものは。</p> <p>(4) 教職員は問題なく適応できているか。</p>			

14 (1/2)



# 発言通告書

令和3年 6月4日

新城市議会議長 様

新城市議会議員

浅尾洋平



下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	6月4日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / <input type="radio"/> 午後 9時09分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・ <input type="radio"/> 本会議質疑・ <input type="radio"/> 委員会質疑・ <input type="radio"/> 討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 学校給食共同調理場建設 (市内17校の給食室を1か所に集約化) について</p> <p>市は令和3年5月27日、厚生文教委員会の議案説明会で、共同調理場建設事業の資料を配布して現在の課題と供用開始時期が予定よりも2年遅れると話した。また建設予定地に愛知県の土地が含まれていたこと、市内17の小中学校が配送される給食を受け入れるための改修工事については法的整理などが未着手であることなど、大きな課題が明らかになった。私の3月議会の質疑では、以上の問題点は明らかにされなかった。以下、伺う。</p> <p>(1) 共同調理場建設の目的と課題、供用開始時期を改めて確認する。</p> <p>(2) 市が説明会で明らかにした、①県道敷地の取得、②市内17の小中学校の給食受け入れにともなう施設改修など法的整理の未着手問題についての内容を伺う。また、①②の課題は、どのような経過で明らかになったのか、伺う。また、特に①に関わる基本設計案では建築困難な状況が判明した時期を伺う。</p> <p>(3) 市は、学校給食共同調理場建設費の総事業費 (概算) は2.5億円と答弁している (令和2年9月定例会)。今回、市内17の小中学校の共同調理場給食受け入れにともなう「施設改修費」「境界確定費用」などを含めると、市は総額をいくらと想定しているか、伺う。</p>				





